

(5) 恩給年額の改定について

恩給法等の一部を改正する法律（昭和44年法91号）及び福島県職員の恩給条例の一部を改正する条例（昭和44年県条例63号）の施行により、昭和44年10月分以降全受給者を対象とした増額改定を行なった。

この増額措置は、物価の上昇その他諸般の事情を考慮して行なわれたもので、現行の年齢によって区分されている3本建ての仮定俸給の統合を図り、昭和40年10月改定時の年額の44.8%増の額に増額した。ただし、65才未満の者（扶助料を受ける妻及び子を除く）にかかる普通恩給（退職料）及び扶助料（遺族扶助料）については、昭和44年10月から12月まで増額分の3分の1に相当する額を停止した。

(6) 退職手当について

昭和43年における退職手当の裁定、支給済額の概数は次のとおりです。

学校種別	人数	金額
小学校	236人	777,781,443円
中学校	117	386,304,685
高第学校	134	404,046,872
盲ろう学校	10	7,993,806
養護学校	4	823,502
教育庁	2	4,470,388
計	503	1,581,420,696

## 4 福祉事業

(1) 県費による事業

県教育委員会は、公立学校共済組合ならびに県教職員互助会と緊密な連携を保って福祉事業を実施しているが県単独事業としては、次の事業が行なわれた。

① 教職員美術展覧会

美術をとおして教職員相互の親睦をはかり、あわせて美術教育の向上にも資することを目的として、福島市、郡山市、会津若松市、原町市の4会場で、9月から10月にかけて、各会場3日間にわたり開催された。

同じ教職員同志という気軽さも手伝って作品も多様化し、年々作品数も増加の傾向にある。

② 教職員スポーツ大会

教職員の健康増進と友愛をはかるための福島県教職員スポーツ大会が第11回目を迎え、例年6地区で大会を実施してきたが、本年度は地区大会に併せ県大会も実施した。地区大会は7月20日に相双地区、8月10日に県北・県中・県南・会津・いわき地区で開催され、県大会は8月24日郡山市開成山に県内各方部の精鋭400有余名の選手が参加し、盛會裡に開催された。

競技種目は昨年と同様、陸上競技外9種目であったが各地区の実状に合わせ、取捨できることとしたため、地域に適応した競技が随所にくりひろげられた。又、県大会では県北地区が総合優勝を成しとげ、盛會のうちに終了した。

③ 退職教職員福祉懇談会

本県教育の正常なる発展向上をはかる方途として退職教職員の代表の参加を願い、その豊富な経験にもとずき、

教育行政及び教職員福祉の向上に資するため、本県教育の振興策と教職員の福祉の向上をはかるにはいかにあるべきかの命題をもって退職教職員福祉懇談会が9月19日、知事、教育長を囲んで福島市内で開催された。集まられた50名の元教職員からは、現職中より得た貴い経験をもとに、在野における一民間人としてのきたんのない意見が活発に出され、知事・教育長も教育の振興と福祉の増進を約束し、有意義な1日を過ごした。

④ へき地教職員用電気冷蔵庫設置補助

交通条件及び自然的、経済的諸条件に恵まれないへき地学校に勤務する教職員に生鮮食料品等を確保し、保健衛生と生活の合理化を図る目的をもって電気冷蔵庫を設置するため、県費で%の補助を行なった。

補助の対象は、大沼郡新鶴村第二小学校他19校で県費の補助額をもとに、当該市町村が購入し、へき地校に勤務する教職員に貸与し、大変好評を得た。

(2) 県費と共済組合費による事業

① 成人病予防巡回検診（事業開始 6年目）

成人病の早期発見と早期治療を図り、教職員より成人病を一掃するため、県内23市町村に県成人病予防協会の巡回検診車を運行し、延べ36日を費して、40才以上の教職員3,840名の血圧、心電図、胃間接撮影および眼底検査を実施した。

40才以上の教職員数に対する受診率41.0%受診希望者に対する受診率86%であった。

なお、検診会場および受診者数は次のとおりである。

検診会場	希望者	受診者	受診率
福島市	500名	370名	74.0%
会津若松市	429	346	80.7
郡山市	537	479	89.2
いわき市	568	509	89.6
白河市	255	213	83.5
原町市	222	187	84.2
須賀川市	179	151	84.4
喜多方市	300	219	73.0
相馬市	157	136	86.6
二本松市	152	126	82.9
保原町	131	135	103.1
川俣町	67	64	95.5
本宮町	55	55	100.0
田島町	105	73	69.5
只見町	40	39	97.5
会津坂下町	135	117	86.7
金山町	37	33	89.2
棚倉町	112	90	79.6
塙町	65	58	89.2
石川町	85	49	57.6
小野町	23	29	126.1
船引町	140	121	86.4
富岡町	157	141	89.8
計	4,451	3,840	86.3

② へき地巡回検診（事業開始3年目）

へき地学校に勤務する教職員およびその家族より疾病